

研究炉等安全規制検討会試験研究用原子炉の  
耐震検討ワーキンググループの開催について

平成18年 6月23日  
原子力安全課

目 的

原子力安全委員会では「発電用原子炉施設の耐震設計審査指針」の改定作業を進めているところ、同指針の改定案において「本指針は、発電用軽水型原子炉施設（以下、「施設」という。）に適用される。しかし、これ以外の原子炉施設及びその他の原子力関係施設にも本指針の基本的な考え方は参考となるものである。」とされている。

これを踏まえ、事業者に対して改定後の指針に照らして既存の試験研究用原子炉の耐震安全性の評価を実施することを求め、その結果を評価することとなる。これに先立ち、当該指針の試験研究用原子炉への参考のあり方について検討を行うため、下記のとおり研究炉等安全規制検討会の下にワーキンググループを開催することとする。

記

検討内容

具体的な検討項目は以下のとおり。

試験研究用原子炉の耐震重要度分類の考え方

その他技術的検討が必要な事項

庶務

ワーキンググループの庶務は、原子力安全課原子力規制室において処理する。

## 構成員

独立行政法人	日本原子力研究開発機構	安全研究センター長	石島清見
独立行政法人	日本原子力研究開発機構	建設部長	瓜生満*
国立大学法人	京都大学	教授	釜江克宏
国立大学法人	東京大学	教授	越塚誠一
国立大学法人	京都大学	教授	代谷誠治*
国立大学法人	東京大学	教授	藤田隆史
国立大学法人	大阪大学	教授	山中伸介*
国立大学法人	東京工業大学	教授	和田章

注：\*印は、研究炉等安全規制検討会委員